事業所名　児童発達支援　北風と太陽

支援プログラム

作成日　令和６ 年　12 月　4 日

法人（事業所）理念		手っ取り早く乱暴に物事を片付けてしまおうとするよりも、ゆっくり着実に行う方が最終的に大きな効果を得ることができる。 また、冷たく厳しい態度で 人を動かそうとしても、かえって人は頑固になるが温かく優しい言葉を掛けたり態度を示すことによって初めて人は行動してくれるもの。 「北風と太陽」に集まる子どもたちの個の育ちを大切に、見守り・支援していきます。
支援方針		理念に基づき、個々のペースに合わせながらスモールステップで「できた！」の経験を積み重ねます。 1つのプログラムにこだわらず「体育・音楽・制作・遊び」のプログラムを交互に行い、1日の活動の中で粗大運動・微細運動を取り入れ、バランスよく支援することで、経験値が増え、成長を促します。室内活動だけでなく、戸外活動も積極的に行いながら体験の場を増やし、感覚・感性・認知形成を育みます。 年齢を分けた2部制にすることで、育ちにあった働きかけが可能となり、個々に合わせた適切なサポートを行います。
営業時間	8 時　55 分から　17 時　55 分まで	送迎実施の有無：あり
	支　援　内　容	
本人支援	健康・生活	お友だちと一緒に楽しくまなべる！ お友だちともに学び、遊び、真似をしたり、気づいたり、一緒にご飯を食べたり…楽しい経験を通して出来た！を増やし、苦手を克服していきます。 ・元気な声で挨拶をすることで、他者と関わる楽しさを育みます。 ・毎朝の検温、様子の観察による心身の状態の把握を行います。 ・荷物を所定の場所に片づける、衣類の着脱、トイレトレーニング、昼食・おやつ前の手洗いなど、基本的生活スキルを高めていきます。 ・2部制（午前・午後）により成長に合った療育支援の提供を行います。 ・決まった利用曜日、決まった時間、お友だちとの関りの中で、生活リズムの安定をはかり、見通しをもって行動・判断できる力を育みます。
	運動・感覚	手も足もおもいっきりのびのび運動療育！ おもいっきり体を動かし、手も足も気持ちまでのびのびさせてくれます。 ・粗大運動（体操、追いかけっこ、ボール遊び等）と微細運動（折り紙、ハサミ、ビーズ通し等）をバランスよく組み合わせ、運動機能の向上を促します。 ・始まりの会、学習支援や個別支援の中で椅子に座る時間を設け、姿勢保持の向上を目指します。 ・協調運動や模倣動作によるビジョントレーニングを取り入れたプログラムを通して集中力を高めるます。 ・戸外活動（公園・散歩・おでかけ）を通して、歩く・走る・飛ぶなどの基本的動作と基礎体力の向上を目指します。 ・ダンスやリズム・楽器遊び等を通して緊張の軽減や、情緒の安定を図っていきます。
	認知・行動	やる気を高め自立を促す！ わかった・できた・楽しい！をゆっくり、じっくり取り組む事で、個の育ちに合った働きかけを行います。 ・始まりの会での日付けや天気の確認、予定を見える化することにより概念の発達を促します。 ・集団活動でお友だちと楽しく関わりながら、他者への理解と興味を高めていきます。 ・制作活動で様々な道具を使い、使い方を学んだり、創造力を掻き立て、個々の感性を受容しながら自己表現力の向上を促します。 ・季節の行事を通し四季の移り変わりや日本文化を知り、豊かな感性や情緒を育み、知的好奇心を育てていきます。 ・行動特性の予防及び対応は、事前告知で見通しをもって不安を軽減したり、受容と共感を通し自己肯定感を高めていきます。

	言語 コミュニケーション	ことばとコミュニケーション能力の育ちを応援！ 言語聴覚士を中心に子どもたちの育ちに合わせた療育を提供します。 ・ごっこ遊びややりとり遊びを通して基本的な動作や、物と言葉を結びつけたり、話すことの楽しさを感じられるよう導きます。 ・場面に応じた言動が身につくように、それぞれに合ったコミュニケーション手段の選択ができるよう適宜声掛けをします。 ・言語聴覚士による個別プログラムを通して、個々の特性に合った療育を行い言葉の形成と表出を促していきます。 ・SSTカード・絵カード・ブロック等を用いて、やり取り遊びなどから視覚や聴覚に働きかけ、他者や場面に適切に注意が向けられるよう支援します。 ・個別言語訓練・集団活動の中で聞く力を高め、相手の気持ちを理解し、適切な言葉を用いて自分の気持ちを伝えられる力を身に着けていきます。
	人間関係 社会性	ルールのある遊びを通して楽しく社会性を身に付けます！ 集団活動の中で、お友だちと一緒に協力したり、競い合ったりして色々な感情が生まれる様に導いていきます。 ・家庭や園以外のもう一つの場として安心できる環境づくりを心掛け、周囲の人と安定した関係を築けるよう働きかけます。 ・自由遊びや集団活動の中で模倣遊び（ごっこ遊び・見立て遊び）を通して、社会性や対人関係の芽生えを育みます。 ・集団活動を通して協力したり競い合いをし、様々な感情（嬉しい、悲しい、悔しい等）が生まれるよう導き、経験値を高めて感情のコントロールができるよう支援します。 ・集団に入れない子は、職員が介入しながらペア遊びや手をつなぐ遊び、役割分担したりルールを守って遊ぶ協同遊びを通して、徐々に社会性を身に着けます。 ・発言する、話を聞く・座る・待つ等の場面に合った行動を身に着けられるよう、わかりやすい丁寧な声掛けや見本を示しながらサポートを行います。
家族支援		【情報提供】事業所内での様子や、行った療育の内容を送迎時や連絡ノートでお伝えし、情報を共有を行っていきます。 【相談支援】送迎時や連絡ノートを利用し、子育てに関する悩み事や困りごとの相談や、家族（兄弟を含む）の相談支援を行います。 【その他】必要に応じて、関係機関（医療機関・相談機関・事業所等）との情報共有や、居宅訪問・事業所内にて相談支援を行います。
移行支援		日常的な連携に努め、移行先と連携を取り、日々の様子を交換し共通理解を深めます。
地域支援・地域連携		【幼保こども園】園への送迎時や電話等で、様子を聞き取りながら、共通理解をもって支援します。 必要に応じて園を訪問したり、園での様子を観察しながら様子を聞き取きとり、情報共有に努めます。 【併用事業所】必要に応じて情報を共有したり、利用の調整を行う等、事業所間で連携します。 【医療機関】保護者から情報を提供していただくことで支援に繋げていきます。 【その他】　必要があれば相談事業所等へ繋げるサポートを行います。
職員の質の向上		2カ月に1回の全体研修を行い、職員の意識の向上だけではなく、チーム力を高める取り組みを行っています。 また、外部講師を招く、外部研修に参加する等、様々な方向から知識を得ることができる機会を設けています。
主な行事等		季節の行事・遊び（節分、夏祭り、ハロウィン、クリスマス、水遊び、雪遊び等） 地域交流（地元のイベントに参加等）